

エバルタ/エポプラス樹脂特性表

有限会社プラス・プラスチック 〒271-0051 千葉県松戸市馬橋 2541 TEL 047-341-4645 FAX 047-341-6434

品名	EMR-10・U (A) / EMR-10・L (B)
-----------	--

	樹 脂	硬 化 剤
名 称	EMR-10・U (A)、他	EMR-10・L (B)
入 目	10kg 入 (タンポール)	10g 入 (缶)
色 相	灰色、他	白色
粘 度 (2 5 °C)	ペース状	ペース状
比 重	0.90	0.90
成 分	フィラー入りエポキシ樹脂	変成ポリアミドアミン
混 合 比 (重 量)	100	100

可 使 時 間	500g/25°C	40~50 分
硬 化 時 間	500g/25°C	24~48 時間
硬 化 後 加 温	必要	80°C/6 時間~

比 重	g/cm	0.90
硬 度	Shore D	75
圧 縮 強 度	kg/mm ²	40
引 張 強 度	kg/mm ²	20
曲 げ 強 度	kg/mm ²	25
曲 げ 弾 性 率	kg/mm ²	2500
熱 変 形 温 度	T. G.	100°C
耐 熱 温 度	80%物性	130°C
線 膨 脹 係 数	mm/mm/°C	2.0 × 10 ⁻⁵
測 定 方 法	JIS 規格-K-6911	
製 造 元	国内 O. E. M. (日本合成化工株、03-5645-2021)	
用 途	NC 加工・マスターモデル・各種検査用治具、バックアップ等。	

<特徴>

色は灰色で、プレスゲージ等の検査治具の製作に適する。耐衝撃強度と寸法安定性と耐熱性にすぐれる。きめも細かく、真空成形型の製作にも向く。モールドコート、MO-1 を 3~4 回、仕上げ後に含浸硬化させると、さらに硬度が上がる。ソバック自動真空攪拌機によるミシンクが理想だが、手練りも可能。接着力にもすぐれ裏打ち補強用としても使用できる。ガラス繊維が若干含まれるが、盛り付けは非常に楽でピンホールやダレがほとんど発生しない。ミシンク加工だけでなく、ハンドツールによる加工も可能。

補修ペースとしては専用の PX-1・G を使用する。

価 格	円/kg 入 (A)	円/kg 入 (B)
-----	------------	------------